

# Cente Technical Information

発行番号	001-0054	Rev	第1版	発行日	2014/09/14
題名	FTPdで、短時間に着信・切断を繰り返すと、それ以降着信できなくなることがある現象について				
情報分類	障害情報				
適用製品	<ul style="list-style-type: none"><li>•Cente TCP/IPv4 Ver.1.00 - Ver.1.34</li><li>•Cente TCP/IPv4 SNMPv2 Ver1.00 - Ver2.21</li><li>•Cente TCP/IPv4 SNMPv3 Ver1.00 - Ver2.21</li><li>•Cente IPv6 Ver1.00 - Ver1.44</li><li>•Cente IPv6 SNMPv2 Ver1.00 - Ver2.21</li><li>•Cente IPv6 SNMPv3 Ver1.00 - Ver2.21</li></ul>				
関連資料	なし				
<b>【該当するユーザ環境】</b> FTPdを使用しているユーザ					
<b>【障害内容】</b> FTPdで、FTPcから短時間(500ms未満)に繰り返し着信・切断を繰り返すと、FTPd内部で無限ループが発生し、以後着信できない状態になることがあります。					
<b>【発生理由】</b> FTPdがTCP切断実行後も、相手先からのFINを受信してACKを返すまでの時間だけTCPのセッション情報を保持しています。この時間を経過する前に着信・切断を繰り返すと、TCPセッション情報用領域が一時的に枯渇します。このとき、FTPdの処理に誤りがあり、無限ループが発生していました。 たとえば以下のような設定の場合、100msに一度着信・切断を繰り返す運用だと500msでTCPセッション情報用領域が枯渇して本症状が再現します。 ・切断後のTCPセッション情報の保持時間 ... 500ms ・TCPの最大セッション数 ... 5					
<b>【回避方法】</b> ソースコードの修正が必要です。FTPdでTCPセッション情報領域が確保できなかった場合、無限ループが発生しないよう1秒待ってから再度確保を試みるようにします。 (修正箇所については、営業担当またはsupport@cente.jpまでお問い合わせください。)					
以上					